

# 介護サポーターとは？



「介護サポーター」とは、介護職員をサポートするスタッフのことです。施設によっては「介護助手」や「介護補助」「ケアサポーター」という名称で呼ばれている場合もあります。いずれも比較的簡単な単純作業の部分を担い、何歳からでも始められるお仕事で、特別な資格を持たずに介護の仕事に従事できることが特徴です。

## 介護サポーターの仕事とは？

介護サポーターは、利用者の身体に直接触れる介助を行うことはありません。

資格を持つ介護スタッフが専門的な介護業務に専念できるよう「介護職員の手助けをする」仕事です。

利用者の話し相手や掃除、食事の配膳など、身体介護以外の業務なので、介護職員よりも身体的な負担が少ないため、元気で働くことのできる高齢者や無資格の方、介護に興味がある方でも始めやすいお仕事です。

現在では介護サポーターの導入により業務が効率化し、介護の質が向上すると期待されています。

### Point!

介護サポーター導入の目的は明確に！  
職員間で導入目的について、共通認識を持つことが重要！

### 【周辺業務例】

- ・トイレや部屋の掃除
- ・食事の片付け
- ・庭の手入れ
- ・洗濯、洗濯物たたみ
- ・浴室清掃
- ・シーツ交換
- ・換気や加湿など環境整備
- ・備品の補充や交換 など
- ・食事の準備
- ・福祉用具やリハビリ用具の準備や片付け
- ・移動時の声かけ など
- ・見守り
- ・お話相手
- ・施設とご自宅間の送迎
- ・レクリエーションのお手伝いなど



## 介護サポーター導入のメリットとは？

### <事業所の視点>

- ・介護職員の業務にゆとりが生じ、職場環境が改善される。
- ・見守りの目が増え、利用者のリスク軽減につながる。
- ・法人として、高齢者の就労機会の提供により社会・地域貢献ができる。

### <介護職員の視点>

- ・業務が軽減され、専門性を活かした介護が実践できる。
- ・利用者の方に関わる時間が多く持てるようになる。

### <利用者の視点>

- ・より丁寧な介護を受けることができる。
- ・ニーズに応じた介護を受けることができる。

### <介護サポーター（元気高齢者）の視点>

- ・就労機会が増加する。
- ・就労を通して、生きがいや健康づくりにつながる。

### Check!

令和5年度は、80代の方も体験修了後、そのまま体験施設へ就職し、介護サポーターとして現場を支えています！

長崎県委託事業 令和5年度 介護のしごと体験事業（介護助手体験）

### 介護助手のお仕事 | 日体験参加者募集

おおむね60歳以上の方が主な対象！  
※60歳未満の方もご相談ください  
経験豊富な職員が丁寧に分かりやすくサポートいたします！

【体験の流れ】

ご希望の事業所へ  
参加の申し込み

その体験日の日程調整

＜体験日＞  
1. 体験前の説明会  
施設紹介や仕事内容、心得などを説明  
2. 仕事体験  
3. アンケート記入

実施期間：令和5年7月～令和6年2月  
体験希望日の1週間前までに希望する事業所へ直接お申込みください

経験区分	想定される業務
A	一定程度の専門知識・技術・経験を要する業務 認知症の身の回り・更衣・話し相手・認知症対応の手伝い 等
B	施設内の清掃で習得可能な知識・技術が必要な業務 シーツ交換、食事の配膳 等
C	マニュアル化、パターン化された業務 車椅子の操作、荷物がない状態でも入れる業務 清掃、片付け、備品の準備 等

① 対象者  
男女問わずおおむね60歳以上の方。  
※60歳未満の方もご相談ください。  
・体験は、経験と体力にあわせて行いますので安心してお申込みください。

② 体験施設  
・業務の負担に耐えている施設で実施しますので、ご希望のある施設にお問い合わせください。  
※体験できる業務内容は各施設で異なります。

③ 体験実施日  
・体験開始の前日までに、施設と参加者の方の日程のすり合わせを済ませます。④原則1日（体験回数）ですが、複数日（例：2回/2日）等のご希望がある場合は、各施設へご確認ください。

④ 申込方法  
・参加を希望される方は、希望する施設へご連絡ください。ただし、介護参加は体験事業であり、お任せください。



## 介護施設では様々な職種の方が活躍しています 「介護助手」もそのひとつ!



## 介護サポーター体験受入事業所の声

- ・受入るために行った仕事の切り分け等業務を再整理したことは、**現状の仕事の見直しに役立ちました。**
- ・介護サポーターは、20年ほど前から採用し、周辺業務担ってもらうとともに、**介護職員の専門性向上にも貢献してもらっています。**今後も採用活動に力を入れていきます。
- ・介護事業所の仕事に興味を持っている方に**現場の雰囲気**を体験していただくだけでも**裾野が広がった**感じがします。
- ・当施設に興味を持っていただき、感謝いたします。今後も**体験を通じて雇用につながるよう継続していきたい**です。
- ・一日体験後、**すぐに入職**していただきました。高齢の方ですが、職員の一員として頑張っていたいただいています。
- ・介護職の担い手が減少しているなか、**実際に体験をすることで業務への理解が深まり、就業へもつながる**と思います。



## 介護サポーター体験者の声

- ・介護施設の仕事を知ることができ、大変良かったです。
- ・職員の方が自己紹介してくださり、打ち解けて体験することができました。
- ・介護の現場では、学ぶことが多く、勉強になりました。部屋の片づけや、食器の洗い方等、細かいところにも気をつけようと思いました。
- ・ベッドメイキングなど、自分が経験したことが無かったことを知ることができ大変良かったです。
- ・職員の方は入居者の方に優しく接し、自身に対しても分かりやすく指導してくれました。

